

名前 _____

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 週テストの復習用を解く	
② 授業用テキストを読み直す 太字になっている部分は書いて覚えるとよい。	
③ 宿題用テキストの基本問題A・基本問題B・復習問題を解く	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Aを解く	

発展メニュー (☆) …チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Bを解く	

担当より一言

今回は、もののあたたまり方について学習しました。

まず、伝導・対流・放射の3つは漢字で書けるようにして、どれがどのあたため方であるかも必ず覚えましょう。

熱伝導率については、表の数字は覚える必要はありませんが、何が熱を伝えやすいのか、何が熱を伝えにくいのか、というイメージはもっておきたいところです。

対流は、温度が上がると物質が膨張することによって起こることを理解しましょう。膨張することにより、“同じ体積あたりの重さが減る”のが重要なポイントです。次回から学習する天気の話にもつながる、とくに重要な内容です。

カロリー計算については、水量の合計とカロリーの合計から計算で求めるか、面積図で求めるか、のどちらかです。応用問題になるとどちらか片方でしか解けないものも多いので、どちらの解き方も使えるようにしておきましょう。

※G模試の範囲は第6回から第13回までの内容となります。